

令和8年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※対面（集合型）

研修名	小学校外国語活動・外国語科の理論と実践						
資質向上に関する指標（文科省）	学習指導	プログラム指標（しまだい）	授業デザイン				
キャリアステージ	自立・向上期（1～10年目）	○	研修レベル	基礎（学部1・2年レベル）			
	探究・発展期（10～20年目）	○		応用（学部3・4年レベル）	○		
	充実・円熟期（20年目以降）	○		発展（大学院レベル）			
開設日	令和8年8月26日（水）	時間数	6時間	受講定員	20名		
会場（対面）	山陰教員研修センター （島根大学教育学部附属義務教育学 校前期課程に併設）	所在地	島根県松江市大輪町416-4				
授業形態	講義、演習	対象校種 （◎推奨）	幼	小	中	高	特
				◎	○	○	○
		対象校種	全校種				
		対象教科	外国語（対象教科外の方でも受講可能です。）				
実施方法	対面（集合型）	対象職種	教諭、その他（広く教育関係者）				
担当講師	しのむら きょうこ 篠村 恭子（島根大学教育学部 講師）						
研修内容	小学校「外国語活動」「外国語科」の目標・意義・評価についての基本事項を再確認することに加え、児童の発達段階・学習者要因に応じた指導・支援の在り方、小中連携についても理解を深めます。演習では、実際の教材（勤務校で使用している教科書）を用いて、実際に言語活動案や評価（ルーブリック）案を個人、または、小グループで作成します。						
日程 ※研修の進み具合によっては、予定時間を変更することがあります。	時間	内容 ※研修中は適宜休憩をとります。					
	8:40～9:00	受付					
	9:00～9:10	オリエンテーション					
	9:10～10:30	講義：小学校『外国語活動』『外国語科』の基本事項（目標・意義・評価・振り返りの活用等）の理解					
	10:30～12:00	講義：小学校での外国語授業に関する諸理論（言語習得・学習者要因やその支援）についての理解					
	13:00～14:30	演習：個人・グループでの言語活動案・評価（ルーブリック）案の作成					
	14:30～16:00	演習：作成した成果物のシェアリングと協議					
	16:00～16:15	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時					
研修に関して各自準備するもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>各校で使用している教材や、演習に使用できそうなもの（ルーブリックは各校で使用されている教科書等の言語活動に対応させて作成します）があれば持参してください。</li> <li>講義部分でも参加者同士の活動を含むことがあります。</li> <li>演習ではPCでの作業ができるようにしますので、できるだけPCをご持参ください。</li> <li>募集要項に記載の携行品等をご持参ください。</li> </ul>						
事前課題	・特になし						
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。 <a href="mailto:shinomura@edu.shimane-u.ac.jp">shinomura@edu.shimane-u.ac.jp</a> まで、ご連絡ください。</li> </ul>						